

2023

# 推薦図書



- 1 目次
- 2 推薦図書（教職員・図書委員）
- 3 編集後記

群馬県立太田フレックス高等学校図書室

## 目次

校長	『粕谷栄市詩集』	1
	『不思議な少年』	1
副校長	『言葉の花束 困難を乗り越えるための“自分育て”』	2
教頭 (通信制)	『世界が広がる推し活英語』	2

### I・II部

先生	『タガヤセ! 日本 農水省の白石さんが農業の魅力を教えます』	3
先生	『ペリリュー 一楽園のゲルニカー』(1~11巻)	3
先生	『コメンテーター』	4
先生	『世界でいちばん透きとおった物語』	4
	『三国志』	5
先生	『世界でいちばん透きとおった物語』	5
先生	『香君』	6
	『15歳からの社会保障』	6
先生	『ミッキーマウスの憂鬱』	7
先生	『万葉集の起源 東アジアに息づく抒情の系譜』	7
先生	『勉強が面白くなる瞬間』	8
先生	『ナマケモノは、なぜ怠けるのか?』	8
先生	『はじめての』	9
先生	『栗山ノート』	9
	『人生を変える 修造思考!』	10

### III部

先生	『月の立つ林で』	10
先生	『いつも忘れないで』	11
先生	『変な家』	11
先生	『14歳のヒロシマー被爆者が伝える戦争と平和のはなし』	12
先生	『とてつもない数学』	12
先生	『僕らの未来が変わる お金と生き方の教室』	13
先生	『逆ソクラテス』	13
	『姑獲鳥の夏』	14
先生	『空想地図帳 架空のまちが描く世界のリアル』	14
先生	『潜入! 闇バイトと日本のシン裏社会』	15
先生	『もしもワニに襲われたら』	15
先生	『ぎょらん』	16

### 通信制

先生	『吾輩は猫である』	16
----	-----------	----

### 事務部

学校司書	『ラブカは静かに弓を持つ』	17
------	---------------	----

### 図書委員

(II中)	『自分を整える』	17
(II中)	『銀の匙』(1~15巻)	18
(I中)	『透明なゆりかご』(1~8巻)	18
(II中)	『もったいない』	19
(I初)	『七つの黒い夢』	19
(I初)	『52ヘルツのクジラたち』	20
(I初)	『あの夏を生きた君へ』	20
(I初)	『世界は「」で満ちている』	21

### 編集後記

.....	.....	22
-------	-------	----

『粕谷栄市詩集』  
粕谷栄市／著 思潮社

私は現代詩という分野に関心があり、何人かの作品を読んできました。「世界の構造」というタイトルの詩は、同名の詩集の中でも私の一番のお気に入りです。彼の詩はどれも一筋縄ではいかないものばかりですが、この詩も同様です。でも、私はこの詩を読むと、いつも少し幸福な気持ちになります。大学生の時にある詩人の講義をとったのがきっかけでした。その時以来の付き合いです。学生時代はこの詩の暗唱を試みたりしたものです。

校長



『不思議な少年』  
マーク・トウェイン／著 岩波文庫

原題は「A Mysterious Stranger」)。マーク・トウェインは「トム・ソーヤの冒険」や「ハックルベリー・フィンの冒険」で有名な作家ですが、この作品は全く趣の異なる作品です。ものごとは見る角度によって、全く異なった見え方をするものです。この作品を読んでいくと、ある意味当たり前と考えていた善悪について、全く異なる尺度で考えざるを得ない状況に追い込まれていく…。そんな不思議な作品です。

校長



『言葉の花束 困難を乗り越えるための“自分育て”』  
サヘル・ローズ著／講談社

皆さんは、サヘル・ローズさんを知っていますか。もし、知らない人がいたら、すぐに検索してください。動画もたくさんあります。私は、「きっと恵まれた外国出身のタレントさん」だと思っていましたが、まったく違いました。サヘルさんは、本当の名前も生年月日も知りません。生まれはイランで7歳まで孤児院で過ごしました。義母に育てられ、日本の中学校では、貧しさと国籍でいじめを受けていました。

現在にいたるまでに、サヘルさんは、どのような人生を歩んだのでしょうか。「誰かが見てくれる」この言葉がどこにあるか探してください。

副校長



『世界が広がる推し活英語』  
劇団雌猫／監修 学研

今や、年齢を問わず多くの方がはまっている「推し活」。「待つて無理しんどい」などの、「推し活」でよく使われる英語表現がたくさん載っています。(ちなみに、「待つて無理しんどい」は、「Omg, wait no, I can't, it's too much!」) その他、SNSで使えるようなフレーズも学べます。あなたの「推し」への愛を英語で表現してみよう！

通信制教頭



『タガヤセ！日本～農水省の白石さんが農業の魅力を  
教えます～』

白石 優生／著 河出書房新社

本年度の高校生読書感想文課題図書。国家公務員ユーザーである著者が、日本の農業の振興のために書いた本。語りかけるような書き方で、難しい言葉を使わず丁寧に書かれているので読み易いです。牛肉のA5ランクの意味、イチゴの「あまおう」の由来、お蚕の数え方など数々の豆知識？が掲載されています。

I・II部（英語科）

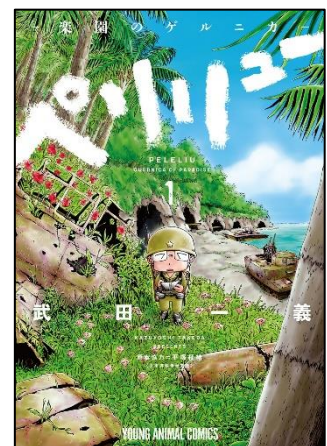


## 『ペリリュー ー楽園のゲルニカー』(1～11巻)

武田一義（著）平塚柁緒（原案協力）／白泉社ヤングアニマルコミックス

太平洋戦争末期から終戦後にかけて、ペリリュー島（現在のパラオ共和国）での激しい戦火の中、常に死と隣り合わせの状況でも懸命に生きた若い兵士たちの事実に基づいた物語です。登場人物たちがとてもかわいらしく描かれている分、戦争がいかにむごいものかが伝わってきます。

戦後78年、どこか危うさを感じる今の世の中、戦争体験者でない自分たちも、過去のできごとから学び、同じ過ちを繰り返さないようにしていきたい…と考えさせられるシリーズです。



I II部 理科

『コメンテーター』

奥田英朗／著 文藝春秋

ユニークな精神科医が、様々な精神的な病の患者相手に破天荒な行動療法を施し、病状を改善させていくお話です。こんな医者が実際に居るはずはないのですが、本校の校医として居てくれたら、楽しい学校生活を送れるのではないかなと思ってしまいます。

家庭科



『世界でいちばん透きとおった物語』

杉井光／著 新潮文庫 nex

この文庫を開いて、ページを見てみて？ 他の本と違だよ。主人公の「見え方」に合わせて作ってあるんだよ。ものすごい「愛」だね。この「愛」をあなたも感じて欲しい！

ラストの「  
地歴・公民科



『三国志』

横山光輝／著 潮漫画文庫（潮出版社）

裏切る、だます、殺す、横取りする、奪い合う…。今やったら確実に全部「アウト」だよね。でも読んでみると、現代でも「よくある話」がたくさんあります。塚本は、高校時代から現在もなお、三国志の登場人物たちが友達です。憎めません、三国志では誰もが、めっちゃ精一杯生きてるから。私たちと、同じように。

地歴・公民科



『世界でいちばん透きとおった物語』

著者：杉井 光

出版社：新潮社

この本の感動は、何も知らぬまま、あなたが本を開くことで、感じて欲しい。

この本にはなぜか、文字があるところには裏側にも文字があり、空白の裏側は空白なのである。こんな本は生まれて初めてであったので、「たまたまかな？」とも思いながらも不思議で仕方がなかった。

あらすじに書いてあるような内容を述べるとしたら、この小説は現代を舞台とした冒険ものと言えるだろう。父の遺作を探す。単純なようだが、父と主人公の関係性など複雑な内容である。そして、この作品のトリックに酔いしれてほしい。

芸術科（音楽）





### 『香君』上橋菜穂子 著/文藝春秋

主人公のアイシャは、さまざまな香りの声を聴き、敏感にその意味を察する力を持っている。けれど、この物語が面白く感動的なのは、その能力ゆえではない。アイシャを含め、人々の生活や命を守ろうと必死に考えて行動する登場人物たちの存在によるものだ。

長い目で見れば最善と分かっていることでも、目先の利益を犠牲にすることは難しい。一度手に入れたものにはしがみついてしまうのだ。

一人一人の命よりも大切なものは何か。大きくなりすぎた帝国は、個々の命よりも国の存続を重視し、一部の権力を持つ人間は自分の利益を優先する。軽視される命が現実の問題と重なった。

国語科



### 『15歳からの社会保障』横山北斗 著/日本評論社

食べ物を買うお金がない。  
家族から暴力を受けている。  
おばあちゃんの介護で学校は今日も遅刻。  
妊娠しちゃった。  
就職したけど事情があって仕事をやめたい。

どうしよう どうしよう どうしよう？

そんな時に、助けてくれる人や制度というものが実は存在しているのです。知識は力。本を読むもよし。人に聞くもよし。すごく困っている時ほど、人に頼るのは恥ずかしいような難しいような気がしてきます。でも自分一人で抱えきれない時は、ぜひ周囲に頼ってくださいね。

国語科





「ミッキーマウスの憂鬱」松岡圭祐／著 新潮社

**あらすじ** 東京ディズニーランドで働くことになった21歳の若者。夢や希望に胸を膨らませるも、ことごとくバックステージの現実に打ちのめされてしまう。そんなとき、なんと「ミッキーマウス」が「誘拐」されて…!?

**コメント** 先日10年ぶりくらいに行ってきたので。単にディズニーの内情を暴露するのではなく、夢の国を手ずから作り上げる裏方の意義であったり、夢の国を夢の国たらしめんと泥臭く足掻く主人公たちの奮闘であったり、そういう爽やかな青春物語が魅力の一冊。読後感◎



国語科

『万葉集の起源 東アジアに息づく抒情の系譜』

遠藤耕太郎 著（中公新書）

日本最古の歌集『万葉集』は、生者であれ死者であれ、人を恋しいと歌う歌を集めた歌集である。その歌は文字で書かれた歌として、人の心を動かす。万葉和歌の抒情の起源を探ろうと考えた筆者は、今なお豊かな声の歌を維持している中国雲南のペー族、モソ人、リス族、イ族の人々の村に入り、歌垣やその周辺で掛け合わされる歌、喪葬儀礼で歌われる歌や呪文を資料化し分析した。そうして、彼らの声の歌の抒情表現のあり方をモデルとして、かつて日本列島にありえた声の歌の抒情を復元し、それが漢字で書かれた万葉和歌の抒情表現にどう継承され、そこからどう飛翔しているのかをイメージしようと考え、日本人の抒情表現の本質を明らかにしようと試みた。1998年から3年間、中国雲南で調査を行った苦勞の書である。

ぜひ、御一読を。〔国語科 〕



『勉強が面白くなる瞬間』

パク・ソンヒョク／著 吉川南／訳 ダイヤモンド社

「勉強＝おもしろくない」と思っていますか。実は勉強は面白いんです。それなのに「面白くない」と思っている若者が多いのは残念です。でもこれは、あなたのせいではなくて、大人が悪いのだと思います。勉強するのは「テストでよい点を取るため」「試験に受かるため」「競争に勝つため」とか思っていたら、勉強が面白くなるはずがありません。勉強が面白くなるにはちょっとしたコツが要るように思います。まずは環境が大事。周りに勉強が面白いと思っている大人がいないと難しい。そんな人が近くにいたら、食らいついてみてください。きっと何かわかるはず。この本も、そのひとつとして読む価値ありそうです。

英語科



『ナマケモノは、なぜ怠けるのか？』

稲垣栄洋／著 筑摩書房

地球上には多種多様な生物が存在している。その中には、我々人間からみて、ぱっとしない、つまらない生物もいる。この本は一般に「つまらない」と思われてしまう生物たちを取り上げ、つまらなさの裏にあるすごい生存戦略を紹介している。そして、最後に、話は人間に向けられ、ヒトの個性や勉強する理由にまで及ぶ。自然科学の本なのか、教育・自己啓発の本なのか？ いろいろな知識を得られて、考えさせられる面白い本です。

理科



『はじめての』

島本 理生，辻村 深月，宮部 みゆき，森 絵都／著  
水鈴社

「当代きっての人気作家四人が描く極上のはじめて」  
これはもはやグリコアーモンドキャラメルさえもはるかにしのぐコスパ！四編ともさすがの読ませっぷりですぐに読了できちゃう。タイプも申し分ない。

私もライブの予習の一環で参戦前日に一気に読み。「はじめては、いつも痛くて、少し優しい。」とのこと・・・たしかに。これ読んでMV 見てから楽曲を聴くとホント、沁みる。「ミスター」とか聴くたびラスサビで泣いてしまいます(笑)。え？ライブ？まあ控えめに言って最高でした。  
数学科



「栗山ノート」

栗山英樹 著  
光文社出版

みなさんはWBCを見ましたか？僕は見ていました。そして、世界一になった瞬間はガッツポーズをして喜んでいました。自分が世界一になったわけでもないのに、、、(笑)。この本では、世界一に導いた監督の栗山英樹監督の考えに触れることができます。いろいろな偉人の言葉も書いてあり、先人の知恵に触れることもできます。僕の説明を読むよりこの本を手に取り読んでみてほしいです。さあ、図書へレッツゴー！！

地歴公民科



「人生を変える 修造思考！」

松岡修造 著

アスコム出版

僕はポジティブな人間です。この本はポジティブ熱血男松岡修造が書いた本です。本を読んでいると気づいたらポジティブに、そして熱くなります。この本を読みポジティブになってみませんか？

ポジティブの世界へようこそ。僕は先にポジティブの世界で待っています。

あなたならやればできる！！！！

地歴公民科



『月の立つ林で』

青山 美智子／著 ポプラ社

昨年度の『空をこえて七星のかなた』を紹介した後に読んだ1冊。こちらを先に読んでいたら、この本を紹介したかもしれません。昨年度は『空を～』を読む前は『風の港』を推薦しようと思っていました。『風の港』が「優しさ」を語り、『空を～』が「希望」を感じさせて、『月の立つ林で』は「癒やし」をもたらします。私の中の推薦図書「三部作」です。

地歴・公民科



『いつも忘れないで』

あさみほほ／著 ダイヤモンド社

何もない当たり前の毎日、これがどれだけの奇跡に満ちたすばらしいことなのか、私たちは普段なかなか気づくことができません。いろんなものに守られて私たちが生きていること、今ここにいるだけですばらしく幸せに満ちた祝福の状態であること、このことに私たちが心から気づいたら、私たちの人生はもっともっと輝き、光に満ちたものになるでしょう。

「起こることはすべてベスト」

「すべてはうまくいっています」この言葉が私は大好きです。起きる出来事は変えられなくても、自分の心の捉え方はいつだって変えられます。それは自分の心が変わること。そして「変わる」とは本当は、「取り戻す」「思い出す」ということ。いつも自分が「幸せである」ことを思い出すということ。

すばらしい毎日に感謝します。

家庭科



『変な家』 雨穴/飛鳥新社

家の間取り図を見るのはどんなときでしょうか。一人暮らしをするとき？家を建てる時？人それぞれかと思えます。引っ越しを何回か経験してきたので、家の間取り図はそれなりに見てきました。これから始まる新生活への期待から、見ていて楽しかった記憶があります。しかし、気に入った物件の間取り図に何か違和感があったとしたら……。あなたならどうしますか？そのようなことを考えながら読んでみてはいかがでしょうか。

地の文が少ないので、漫画のような感覚で読めるかもしれません。活字だらけの本は苦手！という人にはおすすりめかもしれません。

Ⅲ部国語科



『14歳のヒロシマ―被爆者が伝える戦争と平和のはなし―』  
梶本淑子/著 河出書房新社

梶本淑子さんの被爆体験をまとめた著書です。彼女は、高等女学校3年生だった14歳の時に学徒動員されていた広島で被爆しました。彼女は、「(死んだり、空襲が来たりして)明日がどうなるかまったくわからない、明日が来るとは限らないというのが戦争です。明日が来ることを予期できて、何気ない当たり前の普通の生活を送ることができるのが、平和だ。」と訴えます。

戦争の記憶を風化させないためにも、この本を読んでもらい、多くの人に平和のバトンを渡し続けてもらいたいです。

理科



「とてつもない数学」

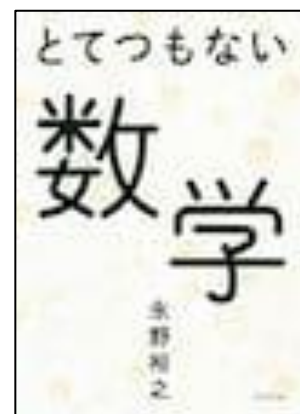
永野裕之 著

ダイヤモンド社

「横浜市に髪の毛が同じ本数の人間はいるでしょうか」「あなたはこれからの人生で100人の女性に出会います。何人目の女性が運命の人でしょうか」

「スティーブジョブズのプレゼンはなぜ人を惹きつけるのか」これらはすべて数学を使って解明することができます。この本は「数字の楽しさを知るウォーミングアップ」から始まるので、数学が苦手な人でも楽しく読めます。(読めるとおもいます。)世界は数学でできていると思わせられるおすすめの一冊です。

Ⅲ部数学科





『僕らの未来が変わる お金と生き方の教室』

池上 彰／監修 Gakken

今年度のゼミでは、『ライフプラン』をテーマとし、自分の勉強もかねて読んでみました。

みなさんは将来の人生設計を考えた際、「いつ」「何の目的で」「どのくらい」お金がかかるか、知っていますか？想像できることもあれば、予想外なものもあると思います。この本はイラストを交えながら、難しい内容も分かりやすく書いてあり、若者に読んで欲しい本とされています。

残念ながら学校の授業では、お金について詳しくは取り扱ってられません。しかし、人が生活する上でお金との縁は切れませんよね。

『備えあれば憂いなし』是非、手に取ってみて下さい。

理科



『逆ソクラテス』

伊坂幸太郎／著 集英社

「無知の知」という言葉をご存知ですか？ ソクラテスという哲学者の有名な言葉です。自分が完全では無い、無知な存在だと知ることの大切さを説いています。

さりとて、この言葉を知る人のうちどれだけの人が、己の無知を自覚しているのか。みなさんの周りにもいませんか。ソクラテスの考えの逆を地で生きる人々。経験を過信して、先入観で他人を決めつける大人。

表題作は、そんな逆ソクラテス教員・久留米の先入観を、ひっくり返そうと奮闘する小学生たちの物語です。この他、子どもを主役にした四つの短編が収められています。



Ⅲ部国語科

### 『姑獲鳥の夏』

京極夏彦／著 講談社

古本屋を営む傍ら、憑き物落としを兼業している中禅寺秋彦は、武蔵清明社の宮司。そんな彼の元に舞い込んだ、とある医院の、奇怪な噂。20ヶ月以上も妊娠したままの妊婦。そして、密室から忽然と姿を消した、その夫。

不思議と言うより他に無い事件に対し、中禅寺はこう言い放つ。「この世には不思議なことなど何もないのだよ」と――。

今年9月に17年ぶりの新作が発表される、百鬼夜行シリーズの一作目。ミステリという言葉一つで括るなかれ。民俗学や陰陽道といった分野に魅力を感じる方にとって、鮮烈な読書体験になることでしょう。

Ⅲ部国語科



### 『空想地図帳 : 架空のまちが描く世界のリアル』

今和泉 隆行/学芸出版社

空想地図というジャンルをご存じですか？ 地図は、実際の場所を平面に表したものですが、空想地図はこの世にない作者の空想上の世界を表現したものです。技術の進歩により手書きからパソコンを使ってまるで本当の場所があるのか錯覚させるような地図まであります。

空想上の世界を想像してみてもぜひこの本を読んで、地図を作ってみてはいかがでしょうか？

Ⅲ部 地理歴史科



『潜入！闇バイトと日本のシン裏社会』  
鈴木智彦+中村淳彦+山田敏弘著 宝島社

特殊詐欺から強盗殺人にまで発展したとされるルフィ事件。世間を震撼させたのが「闇バイト」に群がる若者たちの存在だ。彼らはなぜわずかな報酬で強盗にまで手を染めてしまったのか。

安易な気持ちで闇バイトに興味を持たずに、その実態をよく知って欲しい。ちょっとしたきっかけで取り返しのつかないことにならないように。

数学科



『もしもワニに襲われたら』  
ジョシュア・パイビン/デビット・ボーゲニクト【著】  
梅澤乃奈【訳】 文響社

もしも山や砂漠で遭難したら/もしも動物に襲われたら/もしも切れている電線を見つけたら/もしも怪しげなピエロを見かけたらなど様々な危機的状況をくぐり抜けるための方法が書いてある本です。現実的なものからほとんどありえないものまで載っています。人生はどんなときにどんなことが起こるかわかりません。もしものための知識として頭の片隅に置いておくと、いざというときに役立つかもしれません。

Ⅲ部 英語科



『ぎょらん』

町田 そのこ／著 新潮文庫

人が亡くなる時に遺す赤い珠「ぎょらん」  
ぎょらんを口にすると、亡くなった人の最期の願いがわかるのだという。ぎょらんは残された人々の救いとなるのか、はたまた苦しみとなるのか。あなたは、ぎょらんを目にした時、口にしたいと思いますか？

この本は、ぎょらんをきっかけに交わり始める様々な人々の人生が描かれています。少し切なくとも、心温まる作品です。ぜひ、手に取ってみてください。

Ⅲ部保健室



『吾輩は猫である』

夏目 漱石 著 新潮文庫

生まれてすぐに捨てられた主人公の雄猫に名前はなく、自分のことを吾輩と呼んでいる。吾輩は様々な人間と出会い、注意深く観察する。脚を4本もっているのに2本しか使わない贅沢さ。伸ばしておけばいいのに髪をわざわざ整える不思議さ。吾輩は心中、人間を軽視し愚かだと思っていたが、人間が知識や知恵を駆使して懸命に生き共存する姿に次第に感銘を受ける。最期は酒に酔って瓶に落ちて必死にもがくが、自らの運命を悟り、無駄な抵抗をやめて人間と同じように念仏を唱え、静かに水の中に沈んでいく。

吾輩の人間観察の痛快さだけでなく悲哀、絶望、哀愁、感謝等、様々な感情で心が満たされる。猫への愛着が深まり、街で猫をみかけると思わず語りかけたくなる作品。

通信制英語科



## 『ラブカは静かに弓を持つ』

安壇美緒／著 集英社

少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇して以来、悪夢に苦しみながら生きてきた主人公は、勤務先の全日本音楽著作権連盟の上司から、大手音楽教室への潜入調査を命じられます。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠を掴むこと。少年時代のトラウマを抱えながら、チェロを心から愛していることを実感した主人公の孤独な葛藤と闘いが始まります。

この本は、今年度の青少年読書感想文コンクールの課題図書にも選ばれ、2023 本屋大賞で 2 位になりました。

学校司書



## 『自分を整える』

永松茂久／著 マガジンハウス出版

その価値観、本当にあなたに必要ですか？もしかしたらあなたにはもっとピッタリな、価値観があるかもしれません。人間には必要不可欠で、なのに言葉にはしづらい価値観の整理を手伝ってくれる一冊がこの本です、そもそも価値観は物事の捉え方。ざっくりいえば好き、嫌い、大切か、大切ではないか、などの考え方の総称です。この価値観は本来、人と関わることで培われるものですが、現代では SNS で大量に、そして不特定多数の他人の価値観に触れられるようになりました、しかし SNS で得られた価値観は無意識のうちにあなたの人生を暗くしてしまうものなのに、自分の中でそれを「自分の価値観」と考えているかもしれません。そんな「要らない価値観」を捨て、「新しい価値観」を見つける。「自分を整える」一冊となります。

Ⅱ部中級 図書委員





『銀の匙』(全15巻)  
荒川弘//著 小学館

この漫画は、農業高校にて農業の大変さを味わいながら青春もする物語です。  
自分たちがおいしくいただくために、裏でどれだけの人が頑張っているかを知ることができる本です。

Ⅱ部中級 図書委員



『透明なゆりかご』(全8巻)  
沖田×華/著 講談社

この漫画の主人公は、産婦人科でアルバイトをしています。産婦人科で起こっているさまざまな事情を抱えた患者と、新しく生まれてくる命だけでなく、生まれてこない命も扱う漫画です。この作品を読んで、生まれてくる命のほかに、流産や中絶で亡くなってしまう命が多い事に衝撃をうけた。

I部中級 図書委員

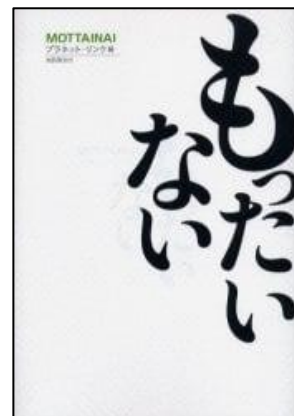




『もったいない』  
プラネット・リンク／編 マガジンハウス出版

世界へのメッセージとして書かれた本です  
この本は、ノーベル平和賞を受賞したケニアの環境副大臣、  
ワンガリ・マータイさんが昔日本人が大切にしていた美しい  
精神、物を大切にし、その物を得るまでのさまざまな苦労や  
努力に対する感謝と敬愛の念を表現する言葉「もったいない」  
の意味を知って、大事な言葉だと感じました。  
日本でも「三つのR」の資源を大切にしようとする働き掛けは  
大きくなっていますが、昔ながらの「もったいない」精神は少  
なくなりつつあります。  
日本の美德は海外の方に教えられる事が多いなと感じまし  
た。  
この本を読んで物のリユースやリサイクル、物を大切にする  
大切さを考え直して見たいと思います。

Ⅱ部中級 図書委員



『七つの黒い夢』  
乙一 [ほか] / 著 新潮文庫

この本は七人の著者によって書かれたアンソロジー  
で、内容はどれも決して明るくないです。  
それにどれも読んでいて不思議な気持ちになる夢の  
中にいるような話になっています。  
私が一番好きな話は「天使のレシート」というタイト  
ルで、コンビニで働いている天使のような女の子、普  
通の男子中学生の短い話です。ファンタジー要素もあ  
りつつ、読み進めていくにつれて先が気になる構成、  
衝撃な展開などすべてに魅力を感じる話でした。この  
話も決して読み終わった後はよい気分になるとは言  
えませんが、そこもこの話の良い所だと思います。他  
にも興味深い話ばかりなので是非、この本を手にとっ  
てみてほしいです。

I部初級 図書委員



『52 ヘルツのクジラたち』

町田そのこ／著 中央公論新社

52 ヘルツのクジラとは、他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴く世界で一頭だけのクジラ。たくさん仲間がいても何も届かない、届けられない。52 ヘルツの声を上げていた辛い過去を背負った主人公貴湖と、母に虐待されムシと呼ばれていた少年が出会い支え合いながら生きていく感動する物語。あなたの周りに52 ヘルツの声を上げている人はいませんか？

もしその声が聞こえたら、あなたしか聞こえなかったら？どんなに孤独でもあなたの苦しみを理解してくれる人、手を差し伸べてくれる人は必ずいる。悲しく辛くなる物語ですが、声を上げ続ければ助けてくれる人は必ずいると希望が持てる小説です。ぜひ読んでみてください。

I 部初級 図書委員



「あの夏を生きた君へ」

水野ユージ／著 スターツ出版

学校でのイジメに耐えきれず、不登校になってしまった中二の千鶴。生きることすべてに嫌気が差し「死にたい」と思い詰める日々。彼女が唯一心を許していたのが祖母の存在だったが、ある夏の日、その祖母が危篤に陥ってしまいショックを受ける。死にたくても死んではいけない、食べ物を粗末にするのもいけないと感じさせてくれる。内容は非現実的ではあるけれど、作者が伝えたいことは現実味があります。

I 部初級 図書委員



『世界は「 」で満ちている』

櫻 いいよ／著 PHP研究所

中1の由加は愛しい両親、仲のいい親友に恵まれて毎日楽しく過ごしていた。しかしそんな日常は音を立てて崩れていく。あることがクラス内で起きて孤立した由加にいつもひとりの幼馴染の悠真が話しかけている。

世界は『楽しい』だけじゃない。様々なことがごちゃ混ぜになったこの世界で、何を頼りに生きていくのか。リアルな等身大世界の日常が胸に迫る青春物語。

I部初級 図書委員



## 編集後記

10月27日(金)から第77回読書週間が始まります。図書委員会では、フレックス高生の皆さんが、本と触れ合う機会を持ち、読書週間を有意義に過ごしてもらいたいことから、読書案内を作成しました。この冊子では、校長先生、副校長先生、教頭先生をはじめ、I・II・III部・通信制の先生方、I・II部図書委員の皆さんがお勧めの本を紹介しています。読書のきっかけづくりや、読書の参考にしてもらえれば幸いです。

この冊子で紹介した本は、すべて本校の図書室に置いてあります。この他にも図書室には、生徒の皆さんや先生方のリクエストで購入した本、芥川賞や直木賞、本屋大賞を受賞した本をはじめ、いま話題になっている本、映画化・アニメ化された本、ライトノベル、知識や教養を身に付ける本、進路選択に役立つ本、日本や外国の文豪の名作(英語版もあり)など、様々な分野の本が揃っています。読書への発展を期待して、マンガも置いてあります。進学や就職試験の面接などでは、最近読んだ本や感銘を受けた本について、聞かれることもよくあります。読書をするると役立つことばかりです。まずは1冊、気になる本を見つけ読書してみてください。

最後になりますが、推薦図書を紹介してくださった先生方、ありがとうございました。また、図書委員の皆さんお疲れ様でした。

群馬県立太田フレックス高等学校 I・II部図書委員会顧問